

平成 31 年度

広島大学光り輝き入試 A〇入試（総合評価方式Ⅱ型）

法学部 法学科 昼間コース

問 是頁 【小論文】

平成 30 年 11 月 24 日（土）

自 9 時 30 分
至 11 時 00 分

答案作成上の注意

1. この問題紙（表紙を含め 5 枚）には小論文の問題があります。
2. 解答用紙は 3 枚、下書き用紙は 3 枚です。
3. 解答はすべて指定された解答用紙に記入してください。
4. 受験番号は、解答用紙の所定の箇所に必ず記入してください。
5. 配付した問題紙、下書き用紙は持ち帰っても構いませんが、解答用紙は持ち出さないでください。

□ 次の文章を読んで設問に答えなさい。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

著作権保護の観点から、公開していません。

出典：三井正信「企業コミュニティと法政策」日本労働研究雑誌686号（独立行政法人労働政策研究・研修機構、2017年）60-63頁。出題にあたりルビを振るなどの必要な改変を行っている。

[設問]

- (1) 積極面、消極面（負の側面）を含めて、コミュニティないし共同体という観点から捉えた企業とはどのようなものかについて総合的に論じなさい。
- (2) コミュニティないし共同体としての企業は現在いかなる要因に基づいてどのように変化しつつあるのかについて論じなさい。
- (3)これまでみられた問題点や現在進行中の変化を踏まえて、今後、コミュニティないし共同体としての企業にどのような改革を加える必要があるかについて、上記の文章を参考にしつつ、あなたの考えを論じなさい。